



# 研究データ管理アプリ(仮称) 説明会

リサーチマネジメントセンター オープンサイエンス推進部門

知の創出センター 研究DXサービスセンター

浜手 雄一郎



## 目次

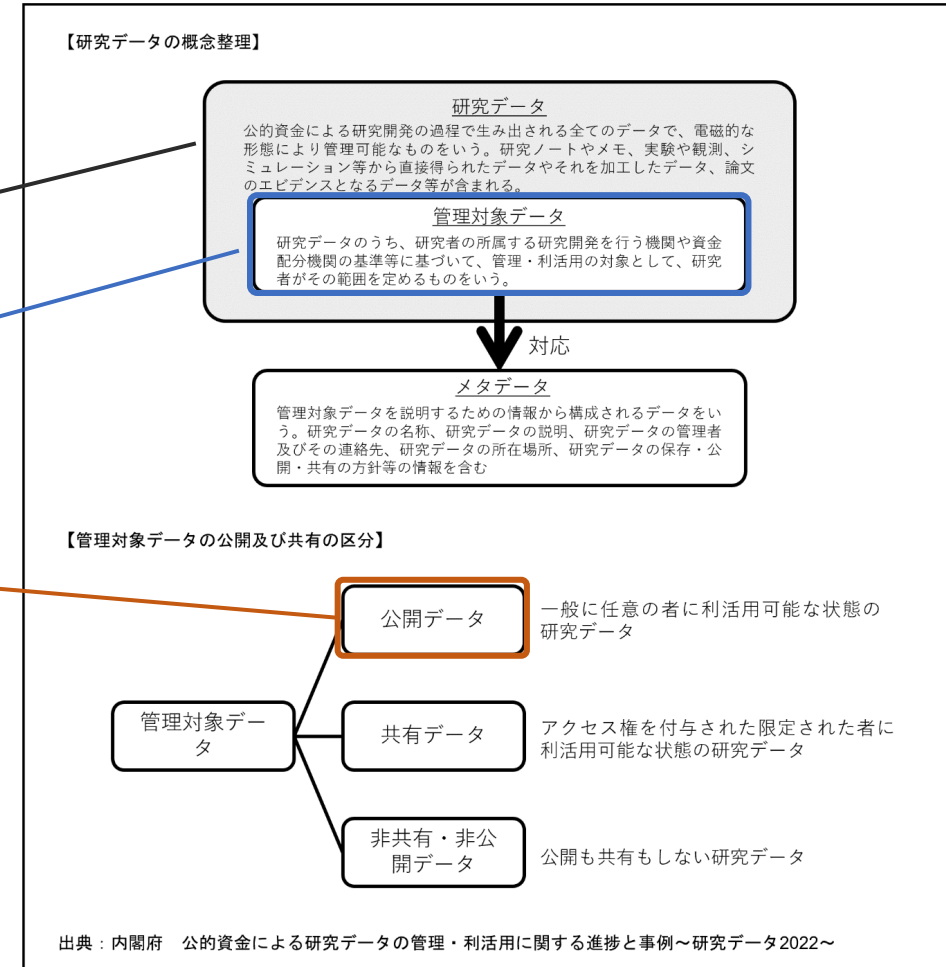
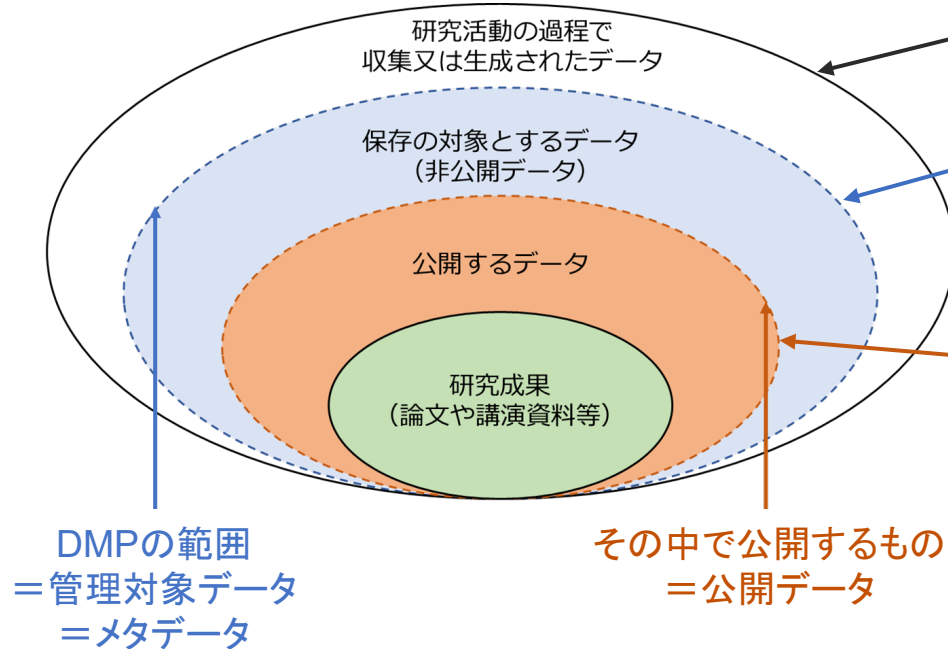
- 背景
- システム全体像
- 科研費用DMP作成と報告書用CSV作成にかかる操作手順
- まとめと今後の予定

## オープンサイエンス推進とDMP

- 公的資金による研究の成果を社会に還元するというオープンサイエンスの趣旨の元、研究データの管理・利活用の推進が求められている
- オープン・アンド・クローズ戦略に基づいた、公開・非公開の検討が必要
- DMP(データマネジメントプラン)＝研究データの保存・管理、並びに、公開・共有、利活用に関する方針を定める計画書
- DMPの作成義務化  
→ MoonshotやAMED等、一部の外部資金で先行して開始
- 科研費のすべての種目でDMP必須化  
→ FY24より
- 科研費の報告書で、研究データのメタデータ情報欄が追加、論文の根拠データは報告義務  
→ FY24報告書から
- 論文のオープンアクセス必須化  
→ FY25公募課題から

## 科研費における研究データの管理・利活用についてから抜粋

### 本学の研究データ管理・公開ポリシー解説から抜粋



## イメージ

日本学術振興会



採択研究者



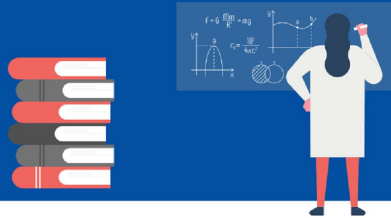
1 交付内定時に**DMP** (研究データ管理計画書) の様式例を示し、作成を依頼

1-2 研究者は**研究開始にあたりDMPを作成**



2 **DMP**を作成したうえで交付申請 ※ 交付申請時点での提出は求めない

3 研究の実施 DMPに基づき研究データを管理するとともに、研究の進捗に応じて**DMPを適宜更新**

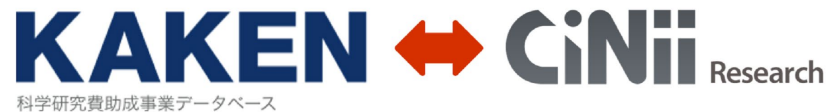


4 実施状況報告書及び実績報告書の一部として、**補助事業により生みだし公開した研究データの情報 (メタデータ等) を提出**  
※ 研究データそのものの提出を求めるものではありません

5 **KAKEN\***に登録・公開  
\*科研費DB

**KAKEN**での活用イメージ 研究課題情報から当該課題で生み出された研究データへアクセス可能

4-2 研究データ本体は機関リポジトリや分野別リポジトリ等に格納



### CiNii Researchとは?

NIIが管理・運営する  
学術検索基盤  
一つの検索画面から多様な  
学術情報にアクセスできるもの

**KAKEN** や **CiNii Research** に登録、連携することにより、研究成果としての研究データへアクセスが容易になり、以下のようなメリットが考えられます。

- 他の研究者による利用 (データ引用) や新たな研究成果が生まれ、自身の研究に対する評価や注目度の上昇や共同研究に繋がる
- 先行研究で生み出された研究データを自らの研究に活用できる可能性がある

代表者

## 科研費電子申請システム入力イメージ

- ✓ 研究代表者は「研究発表の入力」画面において、発表した雑誌論文情報と**その根拠データのメタデータ情報**を入力してください。
- ✓ 提出を求めるのは**公開している論文根拠データ**のメタデータ情報（非共有・非公開の根拠データについてはメタデータ情報の提出不要）です。

### <実績報告書作成 – 研究発表の入力画面>

1.掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) DOI of Article (Digital Object Identifier)		5.巻 Volume	査読の有無 Referee Reading (or not)	国際共著 International Publications	オープンアクセス Open Access
2.著者名 Name of Authors	3.論文標題 Article Title	6.発行年 Year of Publication	7.最初と最後の頁 First and Last Page		
4.雑誌名 Name of Journal	8.掲載論文の根拠データのDOI・URL				
9.データの名称	10.データの説明		13.管理対象データの利活用・提供方針		
10.データの分野	11.データの種別		14.リポトリ情報		
	12.データ種別		15.データ管理者		

1. DOI [10.1002/LSICI]0002-8231(199601)47:1<23:DOMTT>2.0TX:2-2

2. 著者名 [ ]

3. 論文標題 [ ]

4. 雑誌名 [JOURNAL OF ]

5. 巻 [1巻]

6. 発行年 [2011]年

7. 最初と最後の頁 [19~32]

8. 掲載論文の根拠データ

DOI [ ]  DOIなし

URL [ ]  URLなし

9. データの名称 [ ]

10. データの説明 [ ]

11. データの分野 [ライフサイエンス (Life Science)]

12. データ種別 [データセット (dataset)]

13. 管理対象データの利活用・提供方針 [ ]

14. リポトリ情報 [ ]

15. データ管理情報

データ管理機関 [ ]

データ管理部署 [ ]

データ管理部署の連絡先メールアドレス [ ]

新規追加

新規追加

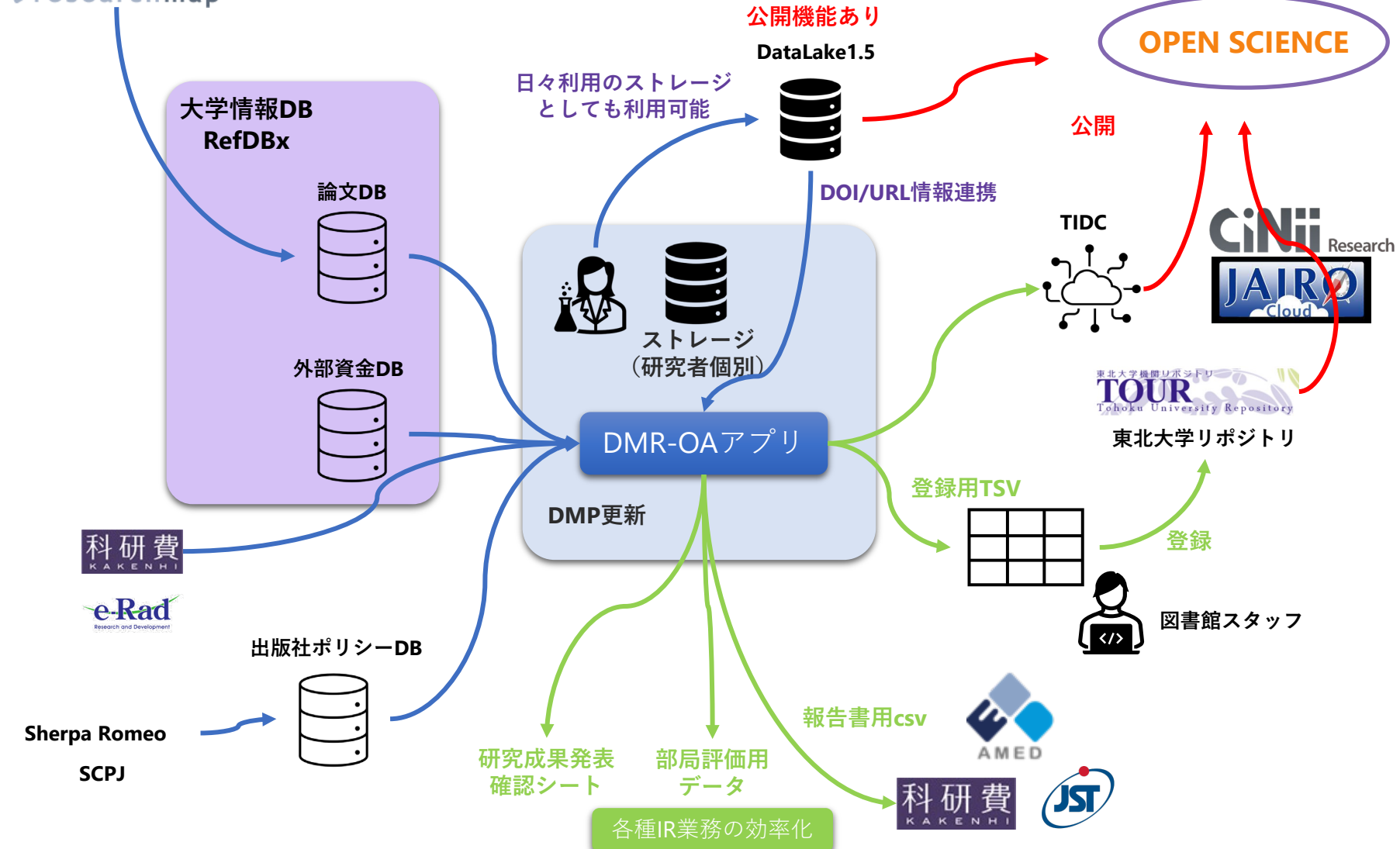
### <報告を求めるメタデータに関する項目>

8. 掲載論文の根拠データのDOI・URL
9. データの名称
10. データの説明
11. データの分野
12. データの種別
13. 管理対象データの利活用・提供方針
14. リポトリ情報
15. データ管理者

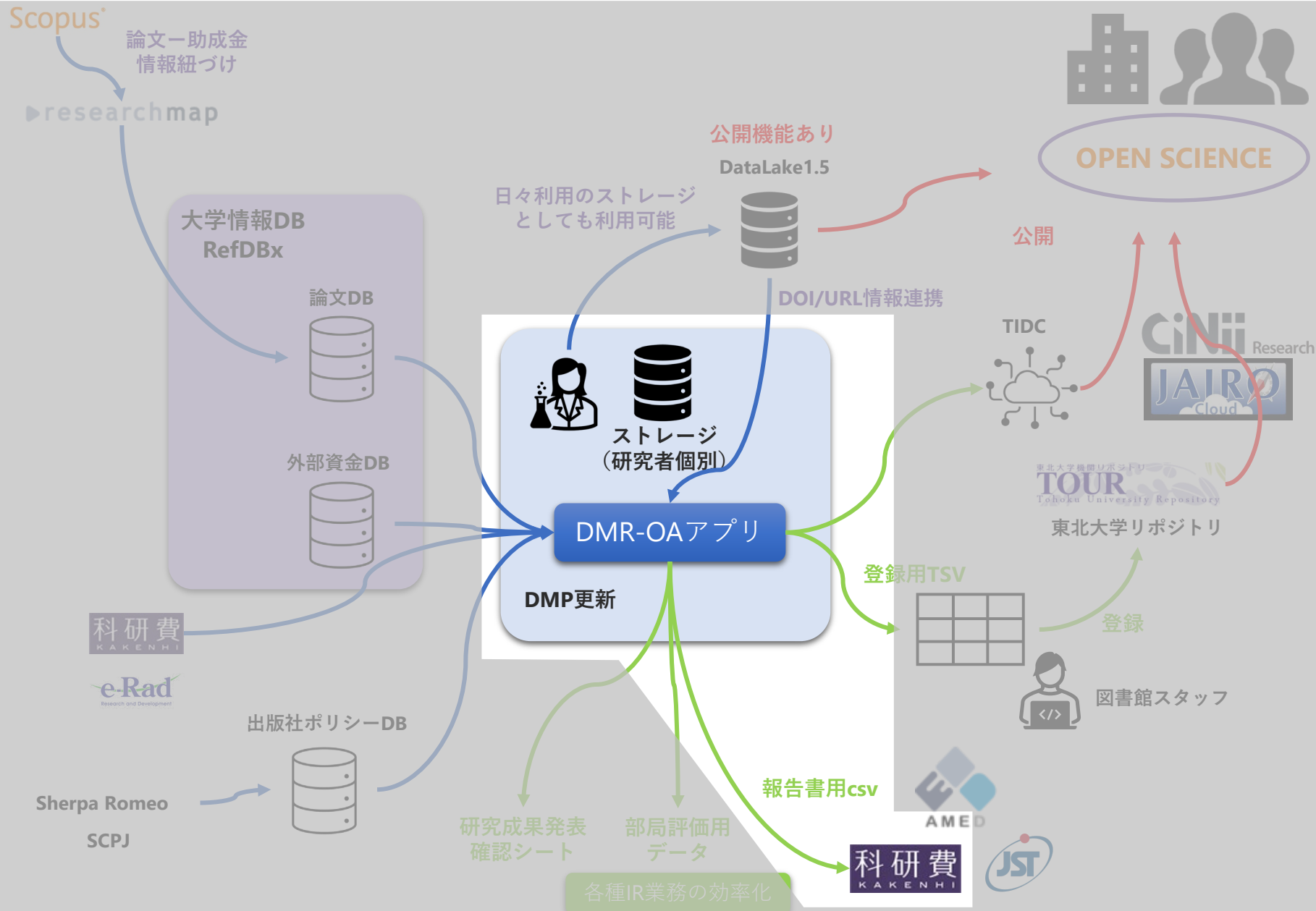
各種対応が手入力や、独自書式のExcelになりがちで、対応コストが高い

Scopus  
情報の一元化による、教員の対応コスト削減を目指し、様々な取り組みをしています

researchmap



# 本日の説明会でカバーする範囲



項目	種別	対象
DMP作成と管理	対象課題	FY24以降「実施」のすべての科研費研究課題 ※提出義務はないが、本学では本アプリへの登録を原則とする
メタデータの報告	対象課題	FY24以降「実施」のすべての科研費研究課題
	対象者	研究代表者
	対象論文とデータ	査読付き電子ジャーナルの根拠データのうち公開が求められているもの
オープンアクセス化 ※別途説明会開催予定	対象課題	FY25以降「公募開始」分から
	対象論文	査読付き電子ジャーナル

cf. [https://www.jsps.go.jp/file/storage/kaken\\_g\\_2834/2025\\_seido\\_faq.pdf](https://www.jsps.go.jp/file/storage/kaken_g_2834/2025_seido_faq.pdf)

1. 全体の構成
2. DMPの作成
3. 成果(論文)情報の連携
4. 論文根拠データのメタデータ生成
5. 電子申請システムの報告書用csvフォーマット出力



東北大学DMRシステム

- プロジェクト一覧
- データ管理計画
- 全研究発表一覧
- ログアウト

データ管理計画の作成

日本語 | テクニカルサポートセンターテスト3

データ管理計画 > データ管理計画の作成 > プロジェクト詳細

プロジェクト名: 遺伝子編集作物の開発 | 資金提供機関: 独立行政法人日本学術振興会

プロジェクト詳細 | 研究データ | ダウンロード

作成日・更新日

DMP作成年月日: 2025年-03月-25日

DMP最終更新年月日: 2025年-03月-25日

キャンセル | 保存する

研究課題情報

研究課題番号: P005

キャンセル | 保存する

担当者情報

担当者種別	連絡先	氏名	所属・役職	研究者番号
研究代表者	example2@tohoku.ac.jp	佐藤 花子	東北大学・准教授	R123457
+ 研究分担者	example3@tohoku.ac.jp	高橋 一郎	東北大学・講師	R123458
+ 研究分担者	example15@tohoku.ac.jp	石井 拓	東北大学・Senior Rese:	R123470

キャンセル | 保存する

既知の情報は  
プリセットされます

東北大学DMRシステム

- プロジェクト一覧
- データ管理計画
- 全研究発表一覧
- ログアウト

データ管理計画の作成

日本語 | テクニカルサポートセンター テスト三

データ管理計画 > データ管理計画の作成 > 研究データ > 研究データ詳細

プロジェクト名: 再生可能エネルギーの最適化 | 資金提供機関: 独立行政法人日本学術振興会

プロジェクト詳細 | **研究データ**

### データ情報

データNo.	-
研究データの名称 <small>必須</small>	入力してください
研究データの概要 <small>必須</small>	入力してください
研究データの取得者 又は収集者 <small>必須</small>	<b>選択してください</b> 山田 太郎 佐藤 花子 村上 明 長谷川 直樹 渡辺 彩
研究データの管理者	
<small>※取得者又は収集者と異なる場合のみ選択</small>	
機微情報がある場合の取り扱い方針	
研究データの公開・提供方針 <small>必須</small>	選択してください
研究データの公開・提供方針詳細 <small>必須</small>	入力してください
研究データの公開・提供場所 (URL、DOI)	入力してください
研究データ公開日 (予定日) <small>必須</small>	2025年-03月-25日

キャンセル | 保存する

プロジェクト詳細タブで  
設定したメンバーから選択

東北大学DMRシステム

- プロジェクト一覧
- データ管理計画**
- 全研究発表一覧
- ログアウト

☰ データ管理計画

日本語 濱手 雄一郎

データ管理計画

データ管理計画（DMP）とは、研究データの取扱いを定める計画のことで、具体的には、アクセス・共有の方針、データの種類・フォーマット、データの保管方法等を記載します。DMPは研究機関や研究助成機関が求めるものであります。DMPは優れた研究データ管理（RDM）の基盤の一つであり、国際的なベストプラクティスであります。

検索を開始...

**Excelで作成したDMPの読み込み**

**インポートする** 作成する

3件(1~3件を表示)

事業名	資金提供機関名	研究代表者	研究課題番号	DMP作成年月日	DMP最終更新年月日	
革新的AIアルゴリズム	独立行政法人日本学術振...	濱手 雄一郎	23H9993	2025年03月27日	2025年03月27日	  
遺伝子編集作物の開発	独立行政法人日本学術振...	SOW BOUBACAR	23H9995	2025年03月27日	2025年03月27日	  
再生可能エネルギーの最適化	独立行政法人日本学術振...	濱手 雄一郎	23H9994	2025年03月26日	2025年03月26日	  

# 3. 成果(論文)情報の連携

- 東北大学DMRシステム
- プロジェクト一覧
- データ管理計画
- 全研究発表一覧
- ログアウト

## 論文一覧画面

全研究発表一覧

日本語 濱手 雄一郎

検索を開始...

3件(1-3件を表示)

論文標題	掲載種別	カテゴリー	DOI	課題番号	Online	査読
古典文学と現代社会の接点	研究論文 (学術雑誌)	論文	10.9876/jls.2021.00802	23H9993	はい	
量子ドットの新しい応用	研究論文 (学術雑誌)	論文	10.1234/jams.2022.02503	23H9991, 23H9992	はい	
AIによる交通流最適化	研究論文 (学術雑誌)	論文	10.5678/jsai.2023.01201	23H9993, 23H9994	はい	

## 論文詳細画面

- プロジェクト一覧
- データ管理計画
- 全研究発表一覧
- ログアウト

全研究発表一覧 > 古典文学と現代社会の接点

日本語 濱手 雄一郎

### 論文情報

タイトル(日本語)	古典文学と現代社会の接点
タイトル(英語)	Connecting Classical Literature with Modern Society
ID情報	DOI: 10.9876/jls.2021.00802   ISSN: 3456-7890   eISSN: 0987-6543   J-GLOBAL: JG003   CiNii Articles: NA11223   CiNii Books: NC11223   ORCID Put Code: OPC789   arXiv: arXiv:2111.98765   PubMed: PM789123   PubMed Central: PMC789123   Web of Science: WOS789123   SCOPUS: SC789123
抄録	本稿では日本の古典文学と現代社会の関連性について考察した。
出版年月	2023年11月05日
出版者	日本文学研究会
言語	ja
誌名(日本語)	-
誌名(英語)	-
巻	巻8
号	号2
開始ページ	201
終了ページ	215
査読の有無	査読無し
招待の有無	招待無し
掲載種別	研究論文 (学術雑誌)
オープンアクセス	無し
オープンアクセスの状況	無効

# 3. 成果(論文)情報の連携

論文とプロジェクトを紐付けると、報告書作成が簡単になります。

東北大学DMRシステム

プロジェクト一覧  
データ管理計画  
全研究発表一覧  
ユーザー  
ログアウト

三 研究発表詳細

日本語 Super Admin 2

全研究発表一覧 > 美術史研究と「贋作」 - 「鑑定学」が必要と...

国際共著 (国際的な共同執筆、共同発明、共同特許、共同発表、共同研究等) 国際共著していない

過去の報告書や、論文の謝辞等からその論文に紐づくプロジェクト(外部資金)の情報がプリセットで入っている場合があります。

紐付いていない場合はここから紐付け

プロジェクト情報	
研究課題/領域番号	資金提供機関
<a href="#">01604505</a>	独立行政法人日本学術振興会
<a href="#">15K12000</a>	独立行政法人日本学術振興会
<a href="#">17K19940</a>	独立行政法人日本学術振興会
<a href="#">24K22272</a>	独立行政法人日本学術振興会

プロジェクトを紐付けする

新しく追加する DMPからコピーする

データ番号	データの名称	データ管理者
根拠データはありません		

出版社ポリシー	査読	-
	デジタルジャーナル	無し
	オープンアクセス場所	-
	リポジトリ名	-
	論文提出ステータス	-
	エンバーゴ	無し
	エンバーゴ期間	-

オープンアクセス対応

# 4. 論文根拠データのメタデータ生成

東北大学DMRシステム

- プロジェクト一覧
- データ管理計画
- 全研究発表一覧
- ユーザー一覧
- ログアウト

三 研究発表詳細

全研究発表一覧 > 美術史研究と「属作」- 「鑑定学」が必要と...

国際共著 (国際的な共同執筆、共同発明、共同特許、共同発表、共同研究等) 国際共著していない

著者 杉本 欣久

プロジェクトを紐付けする

研究課題/領域番号	資金提供機関
<a href="#">01604505</a>	独立行政法人日本学術振興会
<a href="#">15K12000</a>	独立行政法人日本学術振興会
<a href="#">17K19940</a>	独立行政法人日本学術振興会
<a href="#">24K22272</a>	独立行政法人日本学術振興会

紐付けしてからコピー

新しく追加する **DMPからコピーする**

データ番号	データの名称	データ管理者
根拠データはありません		

出版社ポリシー	査読	
	デジタルジャーナル	無し
	オープンアクセス場所	-
	リポジトリ名	-
	論文提出ステータス	-
	エンバーゴ	無し
	エンバーゴ期間	-

オープンアクセス対応

報告する根拠データがある場合は、DMPからコピーできます。

参照できるDMPは紐づけが行われたプロジェクトのDMPのみです。

# 5. 電子申請システムの報告書用csvフォーマット出力

東北大学DMRシステム

- プロジェクト一覧
- データ管理計画**
- 全研究発表一覧
- ログアウト

データ管理計画の作成

データ管理計画 > データ管理計画の作成 > ダウンロード

プロジェクト名: 再生可能エネルギーの最適化      資金提供機関: 独立行政法人日本学術振興会

プロジェクト詳細   研究データ   **ダウンロード**

ダウンロード設定

データ管理計画	<input type="checkbox"/> DMP様式
<b>研究報告書</b>	<input type="checkbox"/> 研究発表

**現在は論文一覧のみに対応**

**論文根拠データについては、JSPS側でシステム改修対応中で、フォーマット確定次第、このアプリでも対応予定**

ダウンロード

- 研究データ管理ポリシーおよび解説、本アプリURLリンク、問い合わせフォームはこちら  
<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/page-29047/>
- アプリ運用開始は2025/4/1です
- 今後の予定
  - 根拠データCSV出力対応 (JSPSのシステム改修後)
  - 科研費以外のDMP書式への対応
  - オープンアクセス(OA)対応
  - 東北大リポジトリ(TOUR)登録TSV対応
  - 種々の報告書フォーマットに拡張(部局評価等)
  - 外部資金ダッシュボード機能
  - researchmap入力補助者派遣プロジェクト
- 研究者IDマスターファイルの登録も忘れずをお願いします！  
<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/provost/>

Scopus'

論文-助成金  
情報紐づけ

▶researchmap

大学情報DB  
RefDBx

論文DB



外部資金DB



科研費  
KAKENHI

e-Rad  
Research and Development

出版社ポリシーDB



Sherpa Romeo  
SCPJ

ストレージ  
(研究者個別)

DMR-OAアプリ

DMP更新

登録用TSV

登録

図書館スタッフ

報告書用csv

研究成果発表  
確認シート

部局評価用  
データ

科研費  
KAKENHI



各種IR業務の効率化

- 論文データはresearchmapベースです
- 外部データソースからの取込機能を活用しましょう
- かんたんマニュアル作成しました
- researchmap入力補助者、派遣します！
- 対応するのは東北大の学生アルバイト(研修受講済み)
- 2025年5月以降開始予定

TOUR  
Tohoku University Repository  
東北大学リポジトリ

